

平成25年10月

法人インターネットバンキング  
サービスをご利用のお客さま 各位

兵庫県信用組合

電子証明書の利用ブラウザにかかる動作  
不具合およびその回避手順について

いつも当組合の法人インターネットバンキングサービスをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

このたび、特定の条件下で電子証明書の発行・更新が利用できない事象が確認されました。

運営会社である㈱NTTデータより、不具合の詳細および回避手順について情報提供がありましたので、下記のとおりご案内いたします。

なお、電子証明書を利用されていないお客さまにつきましては、本件による影響はありません。

記

1. 電子証明書の動作不具合について

(1) 発生する環境

対象OS	対象ブラウザ
Windows 7	IE 11
Windows 8.1	IE 11

※IE 11は、Internet Explorer 11の略称です。

(2) 発生事象

前記の「発生する環境」で電子証明書を利用されているお客さまが、証明書の新規発行または更新される際に、エラー画面が表示され、証明書が発行できません。

(3) 発生原因

「IE」の従来バージョンでは証明書発行・更新時にブラウザ情報が「Internet Explorer」として認識されていましたが、「IE 11」からは「Netscape」として認識され、サポート対象外のブラウザとみなされるため、証明書が発行できません。

(4) ㈱NTTデータの対応について

平成25年11月4日に本不具合を修正予定です。

(5) 「IE 11」への変更契機

「IE 11」のバージョンになる契機としては次のとおりです。

- ① OSを「Windows 8」から「Windows 8.1」にアップデートした際に、ブラウザも「IE 11」に自動的にアップデートされます。
- ② 「Windows 8.1」から導入する場合は「IE 11」が標準搭載されます。
- ③ 「Windows 7」から「IE 11」正式版のリリース日およびアップデート方法について発表されていませんが、WindowsUpdateにより自動的にアップデートされる可能性があります。

2. 動作不具合回避手順について

「IE 11」の設定で「互換表示」の機能を利用することで本不具合を回避できます。

操作手順については、添付の「Internet Explorer 11 (IE 11) での互換表示設定手順」を参照してください。

以 上

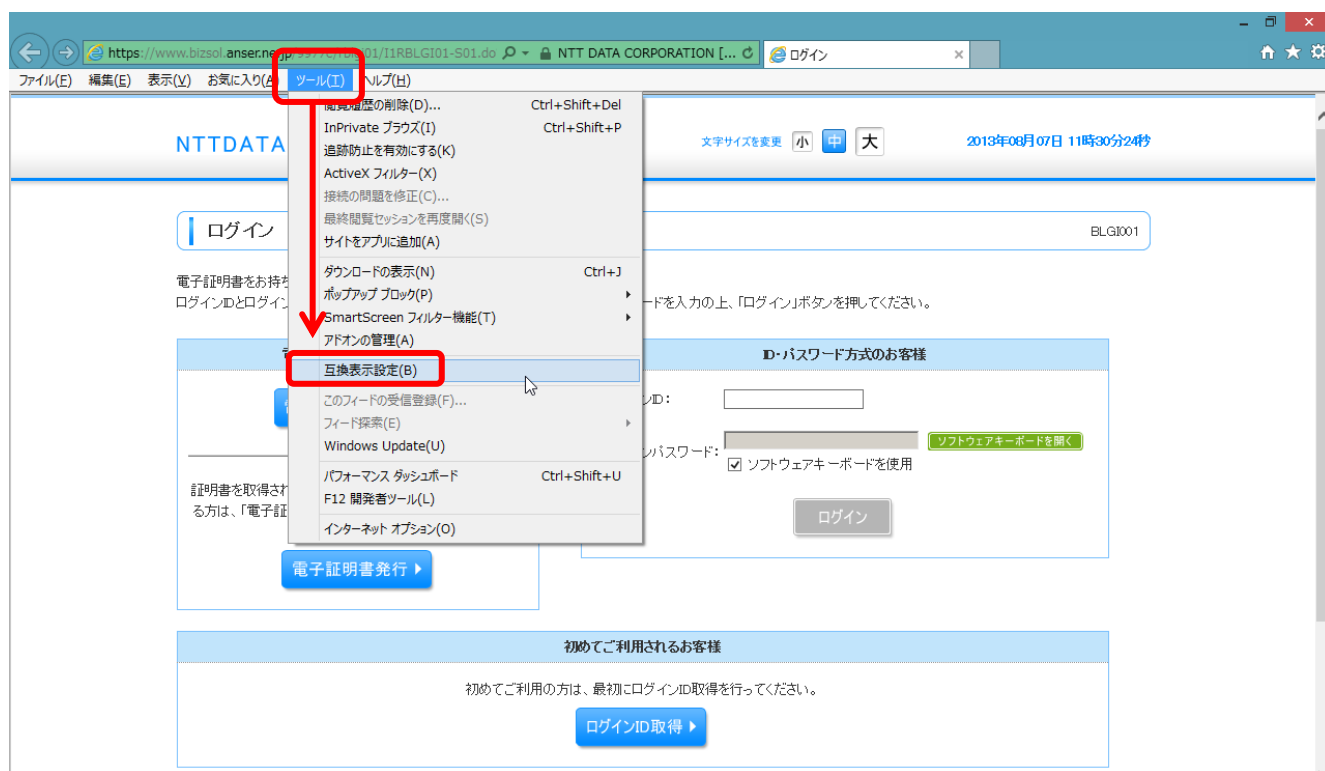
## Internet Explorer11 (IE11) での互換表示設定手順

Internet Explorer 11 (IE11) 上で電子証明書の発行・更新が行えない事象について、互換表示を設定することで本事象を回避することができますので、その設定手順をご案内いたします。

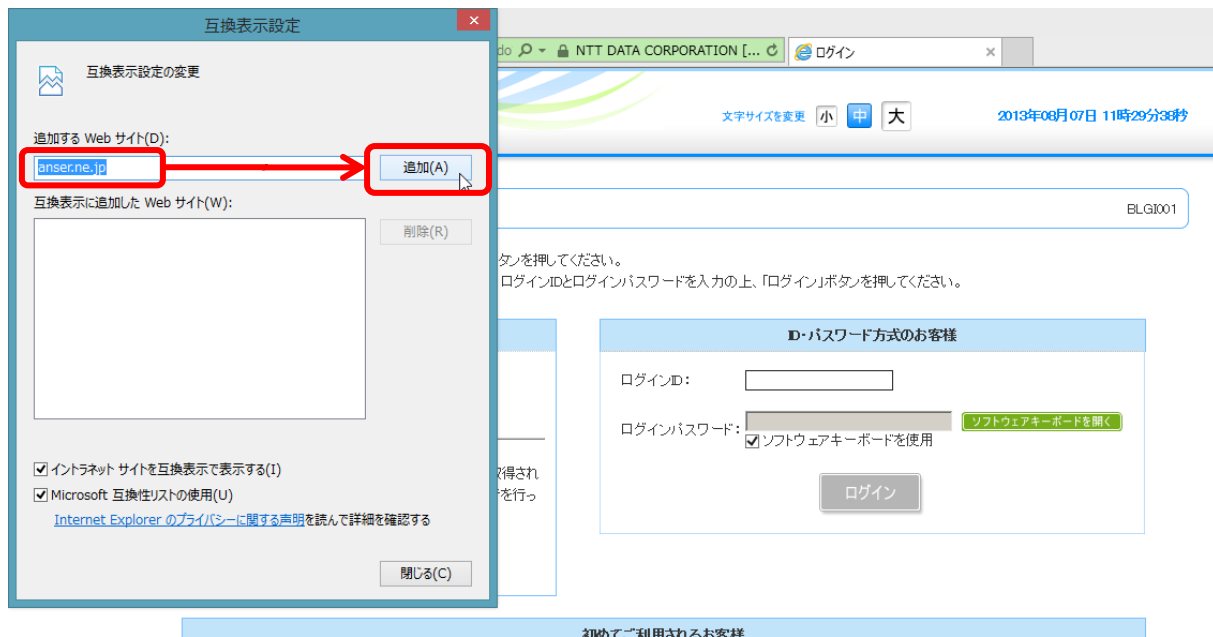
### ■ 「IE11」における互換表示の設定手順

手順1. Internet Explorer (IE11) を起動し、メニューバーにある[ツール(T)]、[互換表示設定(B)]の順にクリックします。

※メニューバーが表示されていない場合は、「Alt」キーを押してメニューバーを表示させます。



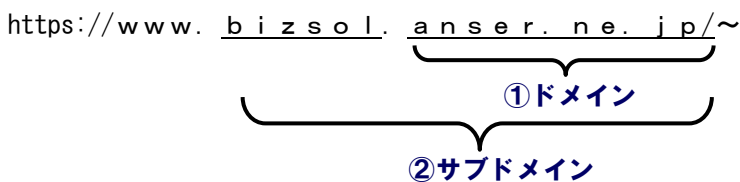
手順 2. 「互換表示設定の変更」の画面が表示されますので、[追加する Web サイト (D)]に「**anser.ne.jp**」と入力し、[追加(A)] をクリックします。



【参考】ドメインの設定要領について

IE11 の互換表示の設定では、[追加する Web サイト (D)]に「ドメイン」を指定いたします。

例) AnserBizSQL におけるドメイン部分

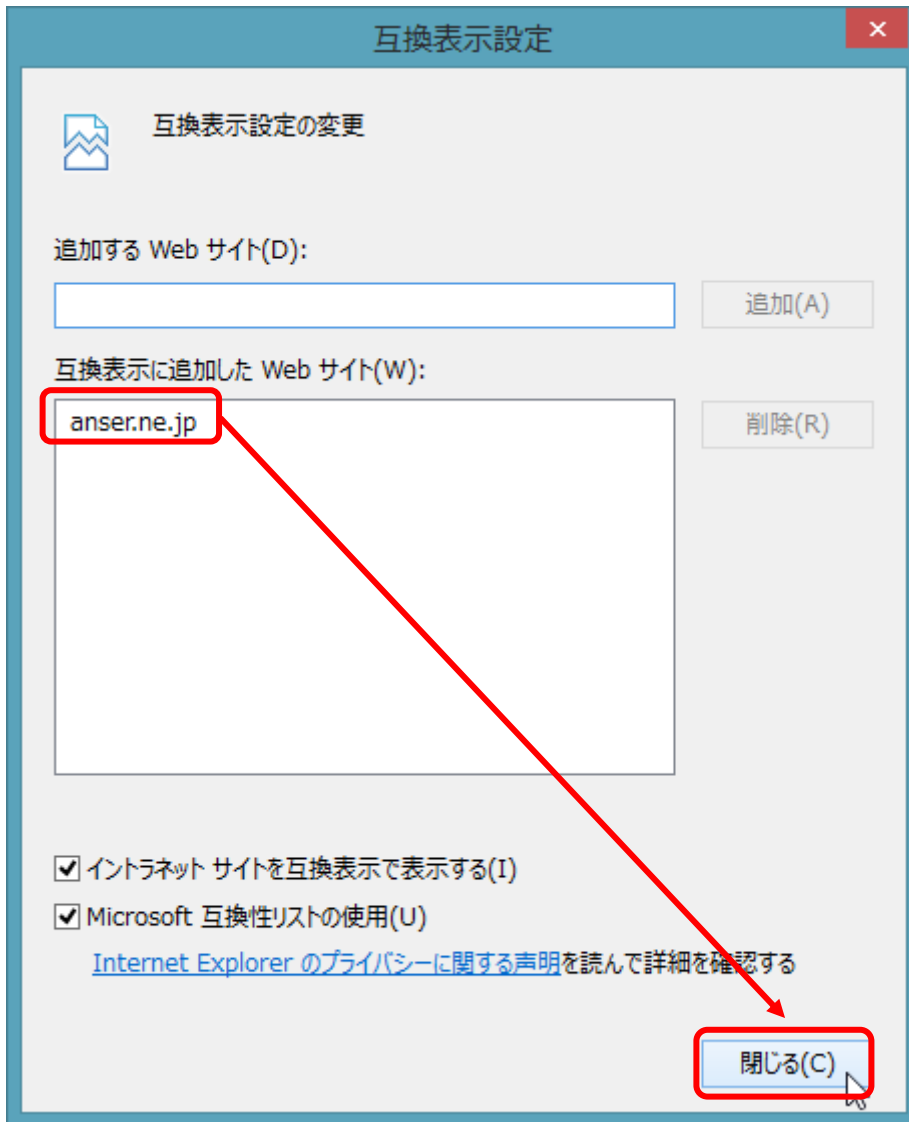


① ドメイン・・・組織等を表すものです。上記の例では、ANSER サービスを表すドメイン (anser.ne.jp) となります。

IE11 における互換表示の設定は、このドメイン部分を指定いたします。

② サブドメイン・・・ドメインを更に細かい組織 (部門等) 別に区分けするためにつけるドメインとなります。

- 手順3. 「手順2」で入力した「**anser.ne.jp**」が[互換表示に追加したWebサイト(W)]に追加されます。  
その後、[閉じる(C)]をクリックします。  
※互換表示を無効にしたい Web ページがある場合は、該当する Web ページの URL を選択した状態で、  
[削除(R)] をクリックします。以後その Web サイトにアクセスするときは互換表示が無効になります。



以上で「IE11」における互換表示の設定は完了となります。

## ※参考 互換表示の設定を行わない場合の画面遷移について

「IE11」の互換表示を設定せず、電子証明書発行・更新業務を行った場合は、「IE11」がサポート対象外のブラウザとみなされることで、証明書の発行・更新ができません。

参考としてエラーになるまでの流れを下記に記載しておりますので、ご参照ください。

### ■電子証明書の発行・更新が行えない場合（「IE11」の互換表示なし）

- ・ Internet Explorer（IE11）を起動し、[電子証明書発行]ボタンをクリックします。

The screenshot shows the NTT DATA Bank login page in Internet Explorer. The browser address bar displays the URL: <https://www.bizsol.anser.ne.jp/9977c/rblgi01/11RBLGI01-S01.do>. The page header includes the NTT DATA 銀行 logo and the date/time: 2013年08月07日 11時35分10秒. The main content area is titled 'ログイン' (Login) and includes a search bar with the text 'BLGI001'. Below the search bar, there is a message: '電子証明書をお持ちの方は、「電子証明書ログイン」ボタンを押してください。ログインIDとログインパスワードでログインする場合は、ログインIDとログインパスワードを入力の上、「ログイン」ボタンを押してください。' (If you have an electronic certificate, please click the 'Electronic Certificate Login' button. If you are logging in with a login ID and password, please enter the login ID and password and click the 'Login' button.) The page is divided into three main sections: 1. '電子証明書方式のお客様' (Customers using Electronic Certificate Method) with a '電子証明書ログイン' button and a '電子証明書発行' button (highlighted with a red box). Below this is a message: '証明書を取得されていない方、もしくは証明書を再取得される方は、「電子証明書発行」ボタンより証明書の発行を行ってください。' (For those who have not obtained a certificate or those who need to re-obtain one, please click the 'Electronic Certificate Issue' button to issue the certificate.) 2. 'ID・パスワード方式のお客様' (Customers using ID/Password Method) with input fields for 'ログインID' and 'ログインパスワード', a 'ログイン' button, and a checkbox for 'ソフトウェアキーボードを使用' (Use Software Keyboard) with a 'ソフトウェアキーボードを開く' button. 3. '初めてご利用されるお客様' (Customers using for the first time) with a message: '初めてご利用の方は、最初にログインID取得を行ってください。' (For first-time users, please obtain a login ID first.) and a 'ログインID取得' button. The bottom of the page shows the Windows taskbar with the time 11:35 and date 2013/08/07.

ID・パスワードを入力し [認証] ボタンをクリックします。

[認証] ボタンをクリック後、以下の画面が表示され、証明書の発行ができなくなります。(更新も同様)